

2016年(平成28年)5月7日 土曜日

第22121号

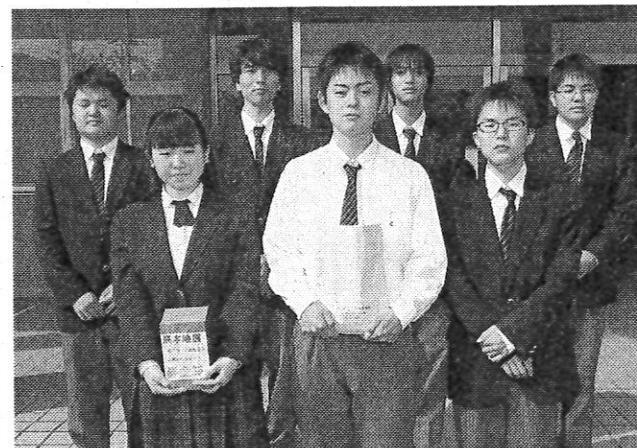
日刊

(13)

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

田辺工業高も義援金 生徒会が呼び掛け

校内で募金活動をした田辺工業高校の生徒会役員（田辺市あけぼの）



田辺市あけぼのの田辺工業高校生徒会もこのほど、熊本地震の被災地支援のため校内で募金活動をした。集まった寄付金6万9231円は、紀伊民報を通じて日本赤十字社へ送る。

生徒会ではポスターを作ったり、教諭と協力して生徒や保護者向けに文書を作つて配つたりして事前に呼び掛けた。3年生で生徒会副会長の中大輝君（17）は「クラスで何人かは募金してくれると思つていたが、予想以上に多くの人が協力してくれた。震災支援に協力できて良かった」と笑顔を見せた。

3年生で会長の西崎拓海君（17）は「事前に呼び掛けをしたのは、財布を持ってきた。3年生の中には、家族で話し合って、寄付金を家庭からという形で用意してくれた生徒もいたという。3年生で生徒会副会長の中大輝君（17）は「クラスで何人かは募金してくれると思つていたが、予想以上に多くの人が協力してくれた。震災支援に協力できて良かった」と笑顔を見せた。

ていいない人がやりたくてもできないという事態を避けるため、物資は足りているようなので、建物などに使ってもらいたい。今後も継続的に、校外での募金活動をしたり、物資を送つたりして復興の手伝いをしていきたい」と話した。